

テレワークを始める企業が増えました。テレワークは、在宅勤務です。企業は、コロナW感染拡大の中、リスクの高い電車、バス通勤を止め、自宅での仕事を始めました。家での仕事に「いいね」と思う人もいます。私達は、どうしたらよいでしょうか。今日も共に集まり主を崇め礼拝します。福音によって救われた私たちは、世の状況にかかわらず福音にふさわしい生活を貫きましょう。一年ビジョン「福音にふさわしく」を目指して歩んできました。今日このみ言葉を通して改めて福音にふさわしく生活する事について学びましょう。

I. キリストのすばらしさを現わす 「私の身によって、キリストのすばらしさが現わされることを求める私の切なる願いと望みにかなっているのです。」

福音にふさわしい生活は、キリストのすばらしさが現わされる生活です。パウロは、それを切に願い望みました。では、パウロは何によってキリストのすばらしさを現わしたのでしょうか。まず、◆身に起こることと語っています「さて、兄弟たち。私の身に起こったことが、かえって福音を前進させることになったのを知ってもらいたいと思います。」12 身に起こったこととは、投獄されたことです。投獄という危機がむしろ福音の前進になった事を共に喜んで欲しいと語っています。自分の身に起こったことが、かえって福音の前進になった事こそ神のすばらしさを現わすきっかけになったことを喜んでいました。何故なら、彼を見張る親衛隊の全員に福音を語り、他の全ての人にも明らかにできたからです。更に、多くの兄姉に確信と大胆に語る勇気も与えました。主は、私達にもすべての出来事をキリストのすばらしさを現わす機会として下さいます。「神を愛する人々、すなわち、神のご計画に従って召された人々のためには、神がすべてのことを働かせて益とくださることを、私たちは知っています。」ローマ 8:28 また、パウロは◆あらゆるしかたで現しました「見せかけであろうとも、真実であろうとも、あらゆるしかたで、キリストが宣べ伝えられているのであって、このことを私は喜んでいきます。そうです、今からも喜ぶことでしょう。」18 パウロは、方法・動機に関わらず、あらゆるしかたでキリストが宣べ伝えられることを喜び、今からも喜ぶと語りました。人々の中には、ねたみや争いでキリストを宣べ伝える人がいました。しかし、善意や愛で純真な動機で伝える人も存在しました。しかし、彼は動機や方法に関係なく結果としてキリストが宣べ伝えられていること事体を喜んだのです。何故なら、彼の願いは、生きることも死ぬこともキリストのためだったからです。「私がどういふばあいにも恥じることなく、いつものように今も大胆に語って、生きるにしても、死ぬにしても、…私にとっては、生きることはキリスト、死ぬこともまた益です。」20.21 パウロは、福音の大使としてどういう場合にでもあらゆる方法でキリストの素晴らしさを語ることを願っていたからです。「私は鎖につながれて、福音のために大使の役を果たしています。鎖につながれていても、語るべきことを大胆に語れるように、祈ってください。」エペソ 6:20

II. 福音のために生きる 「あなたがたは霊を一つにしてしっかりと立ち、心を一つにして福音の信仰のために、ともに奮闘しており、」

また、福音にふさわしい生活は、福音のために生きることです。ただ一つとは、「これだけは忘れるな」という強い思いをこめた言葉です。彼は、獄中からピリピの兄姉に福音のために生きることを何よりも大事にしてほしいと福音にふさわしい生活を勧めたのです。そのために彼は、●霊と心を一つにするように勧めました 「あなたがたは霊を一つにしてしっかりと立ち、」27 福音のために生きるためには、霊と心と一つにする必要があります。パウロは、キリストのために生きるべきか、キリストのために死ぬべきかどちらを選んでよいか分からないと語っています。彼は、いのちが続くなら豊かな実を結ぶが、世を去ってキリストの元に行くことの方がもっと素晴らしいとの思いの板挟みになっていると告白しています。「私は、その二つのものの間に板ばさみとなっています。私の願いは、世を去ってキリストとともにいることです。実はそのほうが、はるかにまさっています。」23 救われた者には、常に聖霊の思いと自分の思いで迷うことがあります。しかし、パウロの板挟みは、どちらも大事なことでした。しかし、今は生きながらえてピリピの兄姉と共にいる事の方がもっと必要と判断し確信したのです。また、福音のために生きるために、●ともに奮闘することです 「心を一つにして福音の信仰のために、ともに奮闘しており、」27 奮闘は、福音の闘いです。福音にふさわしい生活をしようとすればするほど闘いは増します。しかし、反対者によって驚かされる事はありません。「また、どんなことがあっても、反対者たちに驚かされることはない。それは、彼らにとっては滅びのしるしであり、あなたがたにとっては救いのしるしです。これは神から出たことです。」28 闘いは、この世との闘い、サタンとの闘い、反対者との闘い、自分自身との闘いがあります。これらとどの様に戦うのか。ひとり一人は、弱く力がありません。しかし、ともに一つになって戦うなら、それは、福音のために生きることに繋がります。また、この戦いは、必ず勝利を与えます。しかも、圧倒的な勝利を与えます。神が約束しておられるからです。「しかし、私たちは、私たちが愛して下さった方によって、これらすべてのことの中にあっても、圧倒的な勝利者となるのです。」ローマ 8:37 私達は、福音によって救われた者として、霊と心を一つにして、ともに奮闘しながら福音のために生きる者とされましょう。 God bless you.